

受賞者の情報解禁は、12月18日(月)午後5時でお願いいたします。



2023年12月18日

「第57回テレビ朝日ビッグスポーツ賞」受賞者決定！



「第57回テレビ朝日ビッグスポーツ賞」選考委員会（委員長 山下泰裕 JOC 会長）は12月15日に選考委員会を開き、2023年のスポーツ界で優れた成績を残した個人、団体を表彰する「ビッグスポーツ賞」ほか各賞を選考致しました。（受賞者リストは2ページ目をご覧ください）なお、表彰式を下記の通り行いますので、あわせて取材の程、何卒宜しくお願い致します。

記

日時：2024年1月12日（金）17：00 第57回テレビ朝日ビッグスポーツ賞表彰式
場所：ザ・プリンスパークタワー東京 ボールルーム

◀「テレビ朝日ビッグスポーツ賞」選考基準▶

●ビッグスポーツ賞

当該年の、1月1日から12月31日までの間に、スポーツ界（JOC加盟競技団体）で優れた成績を残した個人、団体を対象とする JOC オフィシャルの賞である。優れた成績とはオリンピック、世界選手権大会などグレードの高い国際大会での優勝、内外競技会での世界新記録、世界最高記録の樹立をいう。ただし、選考委員会以降に、受賞に該当する成績をあげた個人、団体に関しては、別途機会を設け協議する。

●ビッグスポーツ特別賞

当該期間内（ビッグスポーツ賞に準ずる）の成績がビッグスポーツ賞の基準に至らなかったが、安定した成績を維持し、健闘した競技者を対象とする。

●ビッグスポーツ五輪奨励賞

当該期間内（ビッグスポーツ賞に準ずる）の成績がビッグスポーツ賞の基準に至らなかったが、安定した成績を維持し、オリンピックにおいて新たなメダル獲得が期待できる競技の個人・団体を対象とする。

●ビッグスポーツ新人賞

当該期間内（ビッグスポーツ賞に準ずる）の内外競技会で優れた成績を残し、将来が囑望される新人競技者を対象とする。

●ビッグスポーツ特別貢献賞

当該期間内（ビッグスポーツ賞に準ずる）の内外競技会で特に感動やムーブメントを起こした優れた成績を残した競技者を対象とする。

●ビッグスポーツ特別功労賞

スポーツの指導、育成、振興への貢献者を対象とし、競技者に限定しない。

以上

テレビ朝日広報部 03-6406-1515



第57回テレビ朝日ビッグスポーツ賞 受賞者

2023年スポーツ界(JOC加盟競技団体)で優れた成績を残した個人・団体を表彰する「第57回テレビ朝日ビッグスポーツ賞」選考委員会(委員長 山下泰裕JOC会長)において「ビッグスポーツ賞」ほか各賞の受賞者が決定いたしました。受賞者は以下の通りです。

受賞者名	競技	主な成績
ビッグスポーツ賞		
侍ジャパン 野球日本代表	野球	WBC 優勝(3大会ぶり3度目)
三浦璃来・木原龍一	フィギュアスケート	世界選手権 ペア 金メダル(日本勢初優勝)
乾 友紀子	アーティスティックスイミング	世界選手権 ソロ テクニカル フリー 金メダル (日本人初 世界選手権2大会連続2冠)
北口 榛花	陸上	世界選手権 女子やり投げ 金メダル(日本女子史上初フィールド種目 金メダル)
橋本 大輝	体操	世界選手権 個人総合 種目別鉄棒 団体 金メダル (世界選手権3冠)
ビッグスポーツ特別賞		
三木 つばき	スノーボード	世界選手権 女子パラレル大回転 金メダル
長谷川 帝勝	スノーボード	世界選手権 男子ビッグエア 金メダル
宇野 昌磨	フィギュアスケート	世界選手権 男子シングル 金メダル(日本男子初連覇)
坂本 花織	フィギュアスケート	世界選手権 女子シングル 金メダル(日本女子初連覇)
阿部 一二三	柔道	世界選手権 66キロ級 金メダル(2年連続4回目)
角田 夏実	柔道	世界選手権 48キロ級 金メダル(3連覇)
阿部 詩	柔道	世界選手権 52キロ級 金メダル(2年連続4回目)
新添 左季	柔道	世界選手権 70キロ級 金メダル(初)
素根 輝	柔道	世界選手権 78キロ超級 金メダル(2回目)
柔道 男女混合団体	柔道	世界選手権 男女混合団体 金メダル 橋本壮市、斎藤立、村尾三四郎、影浦心、田嶋剛希、古賀颯人、瀬川麻優、桑形明花、玉置桃、舟久保遥香、新添左季、素根輝
比嘉 もえ・安永 真白	アーティスティックスイミング	世界選手権 デュエットテクニカル 金メダル
江村 美咲	フェンシング	世界選手権 女子サーブル 金メダル(日本人初連覇)
男子フルーレ団体	フェンシング	世界選手権 男子フルーレ団体 金メダル 松山恭助、敷根宗裕、飯村一輝、鈴木健太
岡田奎樹・吉岡美帆	セーリング	世界選手権 男女混合470級 金メダル
須崎 優衣	レスリング	世界選手権 女子50キロ級 金メダル(連覇)
藤波 朱理	レスリング	世界選手権 女子53キロ級 金メダル(公式戦130連勝)
櫻井 つぐみ	レスリング	世界選手権 女子57キロ級 金メダル
鏡 優翔	レスリング	世界選手権 女子76キロ級 金メダル
体操 男子団体	体操	世界選手権 男子団体 金メダル 橋本大輝、豊和磨、南一輝、千葉健太、杉本海斗
開 心那	スケートボード	世界選手権 女子パーク 金メダル
白井 空良	スケートボード	世界選手権 男子ストリート 金メダル
織田 夢海	スケートボード	世界選手権 女子ストリート 金メダル
ビッグスポーツ五輪奨励賞		
安楽 宙斗	スポーツクライミング	クライミングW杯 ボルダールード 年間総合優勝
森 秋彩	スポーツクライミング	世界選手権 ボルダールード&リード 銅メダル
半井 重幸	ブレイキン	世界選手権 アジア大会 ブレイキン 銅メダル
ビッグスポーツ新人賞		
小野寺 吟雲	スケートボード	世界選手権 男子ストリート 銅メダル(2023年2月開催・当時12歳)
島田 麻央	フィギュアスケート	世界ジュニア選手権 GPファイナルジュニア 女子シングル 金メダル(日本選手最年少優勝)
ビッグスポーツ特別貢献賞		
バスケットボール 男子日本代表	バスケットボール	ワールドカップ 19位(アジア最上位・48年ぶり五輪自力出場権獲得)
バレーボール 男子日本代表	バレーボール	16年ぶり五輪自力出場権獲得
ハンドボール 男子日本代表	ハンドボール	36年ぶり五輪自力出場権獲得
ビッグスポーツ特別功労賞		
石川 佳純	卓球	2012年 ロンドン五輪 女子団体 銀メダル 2016年 リオ五輪 女子団体 銅メダル 2021年 東京五輪 女子団体 銀メダル 2023年5月に現役引退を発表